

「ステップアップ180プログラム」募集要項

1. プログラムの背景と目的

東日本大震災以降、岩手県沿岸部の町では、若者の人口流出と高齢者の見守り不足が深刻化しています。特に、シングルマザーや孤立する高齢者は「自助・共助」が求められていますが、それを支える民間の地域資源が不足しています。私たちの団体は、生活困難と社会的孤立という共通の課題に取り組み、シングルマザーと高齢者が相互に支え合う関係を構築し、住み続けられる地域創造を目指しています。

2. 団体の概要

当団体では、シングルマザーが抱える課題の解決と、目指す将来像の実現に向けて、以下の支援を行っています。

- WEBサイトの更新運用業務・HP作成後の動作チェック業務受託(シングルマザーヘアウトソーシング)
- デジタルスキル指導
- 就労や生活改善のための伴走支援

また、高齢者には農業や手仕事の機会を提供し、副収入と社会参加の場を創出しています。シングルマザーと高齢者のマッチングを行い、双方の役割を創造し、交流の場を設けています。

3. 事業概要

本事業「ステップアップ180プログラム」は、岩手県沿岸部に住むシングルマザーが「実践しながら」パソコンスキルやビジネススキルを習得できるプログラムです。個別支援計画を策定し、個人の目標達成に向けた支援を行います。当事業の最大の特徴は、PCの個人所有やブラインドタッチなどの要件を求めず、基礎スキルを持っていない方でも挑戦できる点にあります。地域の現状を踏まえ、参加者が自分のレベルに合った研修や実践を選択できる柔軟なプログラムを提供します。

4. 社会課題

岩手県沿岸部には、専門学校や大学がなく、若者が内陸部へ転居するケースが多いです。漁業や製造業への就職が主で、パソコンスキルを習得する機会が限られているため、特に女性は若くして結婚・出産するケースが多く、シングルマザーとなることも少なくありません。この地域では、生活保護を受けるシングルマザーが多く、養育費の受け取りも困難な状況です。山田町では、ひとり親家庭の月平均就労収入が県平均を下回り、子育てと仕事のバランスを取るのが難しい状況です。

さらに、東日本大震災以降、若者の人口流出と少子高齢化が加速し、地域の高齢者の見守りが不足しています。高齢者は社会参加の機会を失い、孤立しています。

5. 事業意義

このプログラムを通じて、シングルマザーが実践的なデジタルスキルを習得し、早期に収入を得ることで家計の改善を目指します。また、行政の課題認識不足を改善し、公共事業化の実現を目指して官民一体で取り組みます。

6. プログラムの概要

- プログラム名: ステップアップ180プログラム
- 対象者: 岩手県沿岸部にお住まいのシングルマザー
- 研修内容: PC基礎講座、ピアサポートコミュニティ、就労への伴走支援
- プログラムの特徴: パソコン経験がなくても挑戦でき、家計改善の即効性が高い。ボランティアによる子どもの見守りサポートあり。
- 募集期間: 9月1日～9月30日
- 研修期間: 10月～翌年3月
- 参加費: 無料

7. 申込方法

お申込みは、ウェブサイトの専用フォームから行ってください。

8. 注意事項

参加者の選考があります。選考結果は10月初旬に通知いたします。
定員を超えた場合は、次回のプログラムに優先的にご案内いたします。